

	委員 1	委員 2	委員 3
<p>明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会</p>	<p>満足度が地区によって100%という結果が出ているがどうやって出しているものか？ 100%と言われると誘導しているのではないかと思ひ、気になる。</p> <p>→（市）利用者の聞き取りの結果であるので、使っている人は満足をしているという結果として出てきている。</p> <p>明知鉄道の年間利用者数を見ると、定期外は回復しているが、定期利用が下がっている。定期外が伸びている理由は観光客ではないかと思ひが、その理解で良いか。</p> <p>→（市）定期外は料理列車の利用が含まれ、コロナ5類移行により伸びている。通勤通学は人口減少だけでなく、ライフスタイルの変化により高校生は親の送迎に移行して定期利用が減っていると思ひ。</p> <p>路線再編や移動環境をPRして利用拡大を図るといふのは、定期外には効果があるが、定期利用には限界があるのではないか。</p> <p>→（市）高校生の通学について定期代を低減している。それを周知するために中学校に訪問してPRしている。</p> <p>今後、特に取組を考えているものは何か？</p> <p>→（市）可視化データを検討の中に取り込んでいきたい。モードをまたいだ運賃設定や、市域をまたいだ取組も検討もしたい。</p>		<p>様々なタイプのたくさんの取組をしていて良いと思ひ。</p> <p>バス運賃の見直しをした効果はどの程度のものか？</p> <p>→（市）効果はR8年度以降に利用者増とか予算の運行経費といったところで発現すると想定している。</p> <p>交通コンシェルジュは良い取組だと思ひが、10 - 11月にwebの利用が大きく伸びている要因は？</p> <p>→（市）webやイベント、冊子の配布などで周知を図った効果。</p> <p>満足度の評価を地区別を実施するのは細かい評価ができて良いが、数名しか答えていないのではないかと思ひられる結果も見られる。どのようにデータを取っているのか？</p> <p>→（市）数名ではなく、職員がバスに乗って聞き取りをしたり、コンシェルジュに寄せられた意見を集計、明智・上矢作地区は定期的に検討会の中で現状を報告する中で把握している。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
<p>岐阜市公共交通会議</p>	<p>計画全体の評価をどうしているのかは大切であるので是非考えていただきたい。</p> <p>昼得きっぷの取組が事業のところに記載がない。フィーダー補助対象の2路線の評価についても、別添資料では収支率の記載があるが、中部様式では触れられていない。計画全体の評価をした上で、補助路線のことを記載し、資料の中で記載の整合をさせるようにしてください。</p>	<p>目標の達成状況の記載について、鏡島市橋線、岐阜日野線については、バスまちばはないし、バスマップやパンフレットの配布で利用が増えたかはわからない。利用者が増えたことと増えた理由がつかない。バスまちばの効果をいうのであれば、その停留所でどれだけ増えたのかを示すべき。</p> <p>→（市）バスまちばは、岐阜日野線に1カ所あるだけなので、リンクしない表現となっていて申し訳ない。</p> <p>8幹線の断面で利用がどう推移しているか、利用に便数が対応しているかが大切。そういう記載がないが、協議会で議論しているか。10年前に比べて幹線が育ってきたというようなことを示していただきたい。</p> <p>→（市）データはとれるので、今後改善していきたい。</p> <p>コミバスが自律的にやられているのが岐阜市の売りではあるが、存在として幹線の先にコミバスがあるのはわからない。難しいのはわかるが、案内を工夫していただきたい。</p> <p>運転手不足が改善しないとどんどん減便することになり、今までやってきたことが水の泡になる。エリア一括など、市がバス会社とタッグを組むということでないといけないのではないか。</p> <p>→（市）運転手不足は懸念して支援しようと思っている。女性をターゲットとして何かできないかを岐阜バスと協議している。</p> <p>行政が公共交通網を支えることを形で示さないと行けないと思うので、松本市のことなどを勉強した方が良いのではないかな。</p>	<p>昼得きっぷやバスまちば、自動運転、運転手雇用支援などどれも大切な施策である。</p> <p>満足度が経年的に下がっている。深夜便が減ったためという考察があったが、2023年に大きく落ち込んだことについて踏み込んだ考察が欲しい。</p> <p>→（市）2023年に大きく下がった理由については、想定以上の下がり方で考察することも難しいというのが正直なところ。</p> <p>バスまちばの開設は取組としては面白いが、利用者は多いのか。</p> <p>→（市）バス利用が増えたと言うよりは、使っている人の利便性が上がった。該当するバス停の利用者のうち2割がバスまちばを使っていて、アンケートでも好評をいただいている</p> <p>自動運転も大切な取組だが、公共交通の中でどのような意義づけがなされているのかを教えてください。</p> <p>→（市）運転手不足の解決にすぐつながるものではないが、まずやってみるということで取り組んでいる。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
<p>羽島市地域公共交通協議会</p>	<p>mobi の事がたくさん書いてあるが、mobi は限定商品ではないか。どんな形で利用していて、利用者はどう評価しているか調べてほしい。</p> <p>→ (市) コミュニティバスで市民病院はいけるが、帰りは時間が分からないので帰りに mobi を提案できればと思う。事業者だけでなく、市民にも住み分けを提案したい。</p> <p>計画目標の現在の到達点の中に「新たな公共交通の実証実験」とあるが、これは取組方針である。そのうえで「実証実験」は何をするのか。</p> <p>→ (市) mobi のことである。来年度は交通計画とは別にデマンド型交通のアンケートも実施して皆さんの意見を把握したいと思う。</p> <p>(委員 2) 運行事業者はバスとタクシーの両方をやっているのスムーズな面はあると思う。ただ運行会社なので、市が主体的にデータを取って企画的なところは進めてほしい。</p> <p>P6 は、「年当たり」と「日当たり」に分かれている。「日当たり」はどういうことか。25 人/日が目標として、24 人/日だったとしても誤差ではないか見える。</p> <p>→ (市) わかりやすい単位を次回の計画で検討したい。</p>	<p>mobi は黒字化はしない。黒字にならない分、将来どうなるかを考えているか。</p> <p>→ (市) 先方からは採算事業として頑張っていきたいとの申し出。</p> <p>廃止されることも想定すべきだが、効果があるのであれば、赤字補填しても良いと思う。そのためには、実験データが大事になる。補助に値するかどうかを検証されると良いと思う。</p> <p>竹鼻線は利用が増えていると思う。コロナ禍からの回復よりも多い気がする。</p> <p>→ (市) コロナ前ほどまでは回復していない。</p> <p>竹鼻線の減便もありうるかもしれない。次の計画では竹鼻線にどうやって乗ってもらうか、きちんと考えてほしい。海津市は津島方面にバス路線を作っており、羽島に来る人が減っていくはずだ。</p> <p>→ (市) 竹鼻線の各駅はバスが入れないが、mobi で乗降できるようになっているため、今後各駅で利用が増えるか見ていきたい。にしみのライナーの開通に伴い、羽島市のサービスエリアの再開を言われていたが、名鉄の利用促進の観点から見送った経緯がある。</p>	<p>mobi の運行範囲は？ コミバスとのすみわけ状況はいかがか。</p> <p>→ (市) 駅や市役所を中心とした半径 2~3km を対象としている。民間事業としての導入のため、そのすみわけがきちんとできているかは今後のデータを見て検証予定。</p> <p>免許返納について、コロナ禍で減少傾向と聞いているがいかがか。</p> <p>→ (市) 免許返納者数は減少傾向と聞いている。一方で補助申請は進んでいるので、免許返納者数に対する補助申請は高まっていると思う。</p> <p>免許返納を促進する施策はしていないか。</p> <p>→ (市) コミバスの 1 年間無料券と、名阪近鉄バスの 1 万円乗車券のどちらかを選ぶことにしている。その中に mobi を入れるかどうかは今後の検討になる。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
岐阜 交 通 圏	<p>輸送量は少なくないが収支率が低い印象だ。原因はあるか。</p> <p>→（県）収支率は、他の地域よりは良いと思う。延伸した路線は運行経費が上がっている傾向がある。</p>	<p>今回の資料では路線の状況が分からない。せめて過去からの増減は書いてほしかった。コロナ前に比べてどうかとか、他の交通圏と比較した状況を示してほしい。</p> <p>→（県）病院につながっていたり、目標を達成している路線が多い特徴がある。人口減少の影響は他の交通圏に比べて小さい。</p> <p>笠松県庁線・笠松川島線はこのままだと補助落ちする可能性がある。</p> <p>→（県）輸送量に問題ある。笠松県庁線は土日運行、幼児は無料、沿線高校・大学の通学は100円にするなど行っている。補助落ちしても県として支援していきたい。</p> <p>今の取組は面白いのでぜひ書いてほしい。ただ1年では効果が難しく、3年くらいかかるため、「少ないから辞めたらいい」と思われる。県として大事な路線と考えているなら、紙面上でもアピールしてほしい。環状方向の新しい路線にチャレンジしているという意味もある。</p>	<p>日本タクシーの路線について、取組がどの路線もほぼ同じに見える。</p> <p>→（県）これは岐阜市内のコミュニティバスであり、岐阜市の取組を挙げている。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
大垣市地域公共交通会議	<p>荒尾線は、考察にバス利用の総数が増加とあるのに、実施結果には日あたりのバス停の乗降者数が書かれている理由は。</p> <p>→（市）経路変更した部分はメインの部分ではないため、全体の輸送人員ではなく、バス停単位で大きく増加していることを表現したかったためであるが、不整合があった。</p> <p>親子バスチケットについては評価する予定はあるか。</p> <p>→（市）今後検討したい。</p> <p>調査の中で何が検討されて、計画にどうつなげているのか。</p> <p>→（市）今年度は補助金をもらっていない。来年度の計画策定の協議の中で検討したい。</p>	<p>民間バス路線の延伸の取組を計画に基づいて実施する点が興味深い。経緯を知りたい。</p> <p>→（市）ソフトピア線は沿線人口が増加しており、市として重要と考えていたが、事業者も同じ認識であった。事業者からまずは事業者路線として延伸するという意向が示されたためこのような形で実施した。</p> <p>青墓線は岐阜市のように地区で協議会を作って利用促進や見直しをすることが良いのではないか。</p> <p>→（市）連合自治会との議論はしているが、もっと小さい単位での議論が必要と思っている。</p> <p>計画には市内の幹線バスについて位置づけがなかったと思う。バス路線の役割についての強弱があっても良いと思うので、計画策定の中で検討してはどうか。</p>	<p>養老線のシナモール列車を走らせているが、利用動向とPRについて知りたい。</p> <p>→（市）プレゼント企画のアンケートの結果、全国から利用者がある。PRはWEBで行っている。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
下呂市地域公共交通会議	<p>会議の実施状況が年に1回しか意見収集をしていない。地域の皆さんが利用できるのかどうか、デマンドなのかコミバスなのか、皆さんが膝をつき合わせて話をしないとうまく答えが見つけれられないのではないかと。</p> <p>→(市) 地域の意見を伺う機会が少ないと思っている。来年度以降は増やしていきたい。バスの運行についての理解も地域で深めていただける機会にしたい。</p> <p>デマンドは地域の人が使いやすいと思っているのか、そうでないのか、議論していただきたい。</p>	<p>小中のスクール利用を入れた値で見ると、通学利用が1人減ると利用は400人減るので、そこを控除して、通学利用以外で目標設定すべきではないか？ そうでなければ、スクールを分離してデマンドに変更した際、前後での比較ができないので、対策が考えられない。</p> <p>バスに乗る人とデマンドに乗る人は客層が違うので、バスからデマンドに乗り換えてもらうのは至難の業。</p> <p>馬瀬は住民が1年間に1人2回、村民が年1往復している計算。小坂は1家族で1回程度しか使われていないことになる。せめて1人1往復を達成したい。馬瀬はデマンドしかないが、小坂はJRも濃飛バスもあるので、その沿線を除いた人口で見た方が良くもしいれない。どのくらいの人口で、どのような人がいるということによって、利用の呼びかけ方が全然違う。そうした緻密な分析が必要ではないか。現状では限られた人しか使っていない。次期計画に向けて、多くの人が使えるようにどうするかを考えた方が良い。</p> <p>スクールを分離して経費が安くないのであれば、金山や下呂のコミバスは、スクールと一体だった以前の運行はそれなりにバランスがとれていたと思えるが、デマンドを入れたことでバランスが崩れてしまったのではないかと。単に便利になったという短絡的な見方ではなく、どれだけの財政負担なのかという点も含めて見直しをしていただければ。</p>	<p>コミバス金山はH30、R1から比べると半分以下になっている。この地区の人はどうやって移動しているか気になる。どういう対策をこれからしようとしているか？</p> <p>→(市) これほどの落ち込みになると想定していなかった。原因がつかめていない。変更後に地域からの意見もないので、地域に足を運んで意見徴収を行ってきたい。</p> <p>目標3で観光など他の分野との連携を図るとあるが、具体的な方策は。</p> <p>→(市) 現状では観光の行き先としての設定ができていない。</p> <p>観光の目的地は次期計画で考えるということか？</p> <p>→(市) パイ自体が小さくなっているので、カバーするために観光での利用を増やしたいと考えている。次期計画で取り組みたい。</p> <p>地域が参画した取組実施数、周知や利用促進の取組が0とあるが、全くやらなかったのか。</p> <p>→(市) 地域の分科会は意見徴収などの際にやっているが、予定していた地域でのイベントや利用促進の取組はできなかった。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
高山市公共交通活性化協議会	<p>色々な取組をされているが、評価に挙げられていないことが残念だ。</p> <p>→（市）指標を作った後に取り組んだものも多い。</p> <p>高山市は、山間地域を含んでいる。「日常的にできる公共交通体系が整っている」と回答が5割であったのが、3割から急激にアップしている。理由が分かたら教えてほしい。</p> <p>→（市）全市民を対象としている調査だが、はっきりした理由は分からない。</p> <p>10ページでは「ニーズが異なるため、関係者と情報を共有し、輸送量の改善に取り組む」とあるが、具体的な対応策を教えてほしい。</p> <p>→（市）公共交通と言っても、市街地は不特定多数に乗ってもらっているが、高根・庄川地域では特定少数の人が利用している。今後、利用が増えるわけではないので維持が難しくなると認識している。高根地域は空白地有償運送を入れているが、その他地域でも入れていかないといけない。</p> <p>事業者がシビアに感じているのだろう。山間部の人たちにどこまでサービスを提供できるか。整理や課題が市民の皆様に理解していただいているか確認してほしい。</p>		<p>いろいろな取組があって良いと思った。</p> <p>若者の運賃無料化や高齢者専用パスポートについて、推移はどうか。</p> <p>→（市）ヤングパスポートは着実に認知されてきて利用者が増えている。高齢者専用パスポートは伸びている感じではなく横ばいである。</p> <p>自主運行バスで荘川地域など厳しい路線が見られるとのことで「見直し」ということだが、それらをデマンド化するということか？</p> <p>→（市）今回想定しているのは、国府と丹生川地域である。荘川地域はタクシー事業者がないのでデマンド化ができない状況であり、現行のバスでと思っている。</p> <p>高山はデジタル地域通貨が有名だが、何か取り入れられないだろうか。</p> <p>→（市）全路線でさるぼぼコインで清算ができるようにしている。現金以外の決済手段は現在さるぼぼコインのみである。外国人が多いので、交通系ではなくクレジットカードのタッチ決済について事業者と相談したい。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
高山交通圏	<p>中津川・加子母・下呂とつながることについて、県で話ができていないか。下呂市と中津川市で話し合うことはあるか。</p> <p>→（下呂市）仕組みというものは無いが、中津川市と情報交換している。</p> <p>お互いの情報交換の場は重要なので、頻度を高めてほしい。</p> <p>高山市の観光は大切だと思うが、高山市内の地域間の連携が弱い印象がある。</p> <p>→（高山市）合併して10年、連携はスムーズに行っている。公共交通では荘川線等厳しい路線もあるが、最低限は確保できていると思う。</p> <p>事業者と話し合いが大切と思うのでぜひお願いしたい。会議を上手に使ってほしい。</p>	<p>高山下呂線は1時間1本、飛騨古川線は便数は減ったが深夜は23時台まである。インバウンドのおかげで、このようにサービスはまだ良い方である。</p> <p>以前は地域間幹線であった荘川線や朝日線などは外れて厳しい状況になっている。その他にも高山市内で完結する路線もある。</p> <p>このように岐阜県では補助落ち路線が目立つが、飛騨市と高山市を結ぶ路線について、どのように考えているか。問題はどこにあるか。</p> <p>→（県）今残っている路線は輸送量が回復している。補助落ちした路線も回復しつつある。引き続き補助を継続していきたい。</p> <p>補助落ち路線は観光需要が少ない。県としては、補助落ちした路線をどう支えていくのか。計画としてはどう位置付けていくのか。</p> <p>→（県）どこまで掲載するか検討を始めたところである。</p> <p>高山下呂線をどうやって利用を増やしていくか。</p> <p>→（高山市）高山も下呂も観光が重要だ。昇龍道も含めて考えたい。</p> <p>→（下呂市）高山方面の需要はあると聞いている。観光もやっていきたい。</p> <p>観光面では、下呂から小坂に行く人がいたが、デマンドになって行き方がわからなくなったと思う。検索もできない。デマンドはそういうものである。小坂周辺は本当に利用が少ないが、逆に空いているともいえる。うまく工夫すればどっと人が来ることもありうる。</p>	<p>この地域は広域的に観光の魅力がある。広域での連携を進めてほしい。</p> <p>リニアを見据えると中津川方面から来る話もあるだろう。</p> <p>→（県）リニアからの2次交通について協議会を作って協議を進めているところである。</p> <p>→（高山市）中津川から高山まで2時間かかるが、名古屋からも2時間である。そのため、名古屋の方が利便性が高いかもと考えている。</p> <p>→（下呂市）考えていきたい。</p> <p>（委員2）名古屋からだとどうしてもJRが中心になる。中津川からだとか子母を経由して行けることはアピールしてほしい。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3
<p>岐阜県</p>	<p>資料に取組の内容はあるが、効果が書かれていないので改善いただきたい。</p> <p>取組に対応した効果について、整合してまとめていただきたい。</p> <p>→（県）効果の記載がない。協議会では効果を出しているの、来年度以降は資料に載せるようにしたい。</p> <p>今後の主な取組の実施時期を示していただきたい。</p> <p>→（県）R6の予定は協議会で決定することもあるので、どのように記載するかについて検討していきたい。</p>	<p>西濃厚生病院に新生大縄場線が乗り入れたが、あまり利用が見込めないと思う。大野町や揖斐川町からはコミバスを乗り入れているが、名阪近鉄バスはパレットピア大野なので、距離があるので不十分だと思う。こうなった経緯はどうだったのか。大野町は元々揖斐濃厚生病院に行けたのでそのまま行くようになったのだろう。西濃厚生病院のサイトを見ても断片的な情報しかないの、早めの働きかけが重要と感じる。</p> <p>→（県）名阪近鉄バスは病院の開院時間に合わせて乗り入れる便を走らせている。名阪近鉄バスからは若干名の利用があるという話を聞いている。岐阜バスは一日数名程度と聞いている。揖斐川町や大野町からは、そこそこの利用があり、スムーズに輸送できていると名阪近鉄バスから聞いている。</p> <p>東濃地域はニュータウンからオールドタウンになって悪い状況になっている。多治見、土岐、瑞浪と別れているが、地域間幹線でつながっていたので地域間輸送ができていた。ただし、補助落ちするとか病院再編があると大きな見直しが必要。病院統合をきっかけに3市の連携による見直しになっていく見通しか。</p> <p>→（県）東濃地域は人口減少の影響が大きい。見直しについては、小部会の場を活用してやっていく。リニアもあるので、そこに向けて東濃全体、下呂も含めて検討する場が増えるため、連携して取り組んでいく。</p> <p>継続的に取り組まなければならないので、それは県の計画にも記載が必要。</p> <p>→（県）リニアについては計画に記載がある。</p> <p>市町を超える取組は小部会でやるということですね。</p> <p>→（県）リニア関連は小部会でなく、もう少し大きな単位でやるかもしれない。</p>	